

基本計画書

基本計画											
事項		記入欄								備考	
計画の区分		大学の収容定員に係る学則変更									
フリガナ設置者		コクリツダイガクホウジンキョウトコウゲイセンイダイガク 国立大学法人京都工芸繊維大学									
フリガナ大学の名称		キョウトコウゲイセンイダイガク 京都工芸繊維大学									
大学本部の位置		京都左京区松ヶ崎橋上町1番地									
大学の目的		京都工芸繊維大学の理念に基づき、幅広い教養と高い倫理性を有し、自らの構想力と遂行力、リーダーシップによって、21世紀の産業、社会、文化に貢献できる国際的な理工系高度専門技術者（TECH LEADER）を養成することを目的としている。									
新設学部等の目的		大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）に採択されたことに伴い、工芸科学部情報工学課程1年次の入学定員を61名から71名に増員する。当該事業では大学院工芸科学研究科情報工学専攻において育成する高度情報人材としてのTECH LEADER、すなわち、単に情報技術を問題解決に適用するのみではなく、問題解決に情報技術を適用する過程において、これまでにない知見、理論や解法を見出すことのできる手法を学ぶ創発誘導デジタル学を修め、加えて最先端の情報技術を修得し、特に、情報工学・人間科学分野とそれ以外の分野との連携、融合や相互理解から生まれる創発を目指す人材を育成することを目的としている。情報工学専攻の定員を19名増（令和9年4月に11名、令和13年4月に8名）を計画しており、令和13年の大学院定員増に向け、教育の質の確保を図る必要性、同専攻への学内進学率を考慮し、令和9年度に工芸科学部情報工学課程の入学定員を10名増するものである。									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地	3年次編入学の定員は工芸科学部全体で50人としており、課程ごとに定めていない。	
	工芸科学部	年	人	3年次人	人			年 月 第 年次	京都市左京区 松ヶ崎橋上町1番地		
	応用生物学課程	4	50	—	200	学士（農学）	農学関係	平成18年4月 第1年次			
	応用化学課程	4	169	—	676	学士（工学）	工学関係	平成30年4月 第1年次			
	電子システム工学課程	4	61	—	244	学士（工学）	工学関係	平成18年4月 第1年次			
	情報工学課程	4	71 (61)	—	284 (244)	学士（工学）	工学関係	令和9年4月 第1年次			
	機械工学課程	4	86	—	344	学士（工学）	工学関係	平成27年4月 第1年次			
	デザイン・建築学課程	4	156	—	624	学士（工学）	工学関係	平成30年4月 第1年次			
	学部共通				50	100					
計		593 (583)	50	2,472 (2,432)							
同一設置者内における変更状況（定員の移行，名称の変更等）		大学院工芸科学研究科 情報工学専攻〔定員増〕（11）（令和9年4月）								情報工学専攻においては、令和13年4月にさらに8名増員を予定している。	
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数				
		講義	演習	実験・実習	計						
	情報工学課程	— 科目	— 科目	— 科目	— 科目	— 単位					
学部等の名称				基幹教員					助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
				教授	准教授	講師	助教	計			
新	応用生物学課程			人 12 (12)	人 8 (8)	人 1 (1)	人 3 (3)	人 24 (24)	人 0 (0)	人 1 (1)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 11人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの			12 (12)	8 (8)	1 (1)	3 (3)	24 (24)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a～b）			12 (12)	8 (8)	1 (1)	3 (3)	24 (24)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			

設		計（a～d）	12 (12)	8 (8)	1 (1)	3 (3)	24 (24)				
	応用化学課程		24 (24)	21 (21)	0 (0)	14 (14)	59 (59)	0 (0)	3 (3)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 13人	
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	24 (24)	21 (21)	0 (0)	14 (14)	59 (59)				
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）		24 (24)	21 (21)	0 (0)	14 (14)	59 (59)				
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）		24 (12)	21 (8)	0 (0)	14 (14)	59 (59)				
	電子システム工学課程		12 (12)	6 (6)	0 (0)	8 (8)	26 (26)	0 (0)	2 (2)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 11人	
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	12 (12)	6 (6)	0 (0)	8 (8)	26 (26)				
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）		12 (12)	6 (6)	0 (0)	8 (8)	26 (26)				
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）		12 (12)	6 (6)	0 (0)	8 (8)	26 (26)				
	情報工学課程		9 (9)	9 (9)	0 (0)	4 (4)	22 (22)	0 (0)	2 (2)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 11人	
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	9 (9)	0 (0)	4 (4)	22 (22)				
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）		9 (9)	9 (9)	0 (0)	4 (4)	22 (22)				
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）		9 (9)	9 (9)	0 (0)	4 (4)	22 (22)				
	機械工学課程		10 (10)	9 (9)	0 (0)	5 (5)	24 (24)	0 (0)	0 (0)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 11人	
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	9 (9)	0 (0)	5 (5)	24 (24)				
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）		10 (10)	9 (9)	0 (0)	5 (5)	24 (24)				
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）		10 (10)	9 (9)	0 (0)	5 (5)	24 (24)				

分	デザイン・建築学課程		16 (16)	20 (20)	0 (0)	7 (7)	43 (43)	0 (0)	9 (9)	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数 13人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	16 (16)	20 (20)	0 (0)	7 (7)	43 (43)				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）	16 (16)	20 (20)	0 (0)	7 (7)	43 (43)				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、 b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）	16 (16)	20 (20)	0 (0)	7 (7)	43 (43)				
	繊維学域		9 (9)	10 (10)	0 (0)	1 (1)	20 (20)	0 (0)	1 (1)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	8 (8)	9 (9)	0 (0)	1 (1)	18 (18)				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、 b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）	9 (9)	10 (10)	0 (0)	1 (1)	20 (20)				
	基盤教育学域		17 (17)	7 (7)	1 (1)	5 (5)	30 (30)	1 (1)	2 (2)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	17 (17)	7 (7)	1 (1)	5 (5)	30 (30)				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	小計（a～b）	17 (17)	7 (7)	1 (1)	5 (5)	30 (30)				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、 b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	計（a～d）	17 (17)	7 (7)	1 (1)	5 (5)	30 (30)				
	計	109 (109)	90 (90)	2 (2)	47 (47)	248 (248)	1 (1)	20 (20)		
既 設 分	なし	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（aに該当する者を除く）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)				
	小計（a～b）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの（a又はbに該当する者を除く）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの（a、 b又はcに該当する者を除く）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)				
	計（a～d）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)				
	計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
合 計		109 (109)	90 (90)	2 (2)	47 (47)	248 (248)	1 (1)	20 (20)		

職 種				専 属		その他		計					
事 務 職 員				人 142 (142)		人 106 (106)		人 248 (248)					
技 術 職 員				30 (30)		48 (48)		78 (78)					
図 書 館 職 員				0 (0)		0 (0)		0 (0)					
そ の 他 の 職 員				1 (1)		7 (7)		8 (8)					
指 導 補 助 者				0 (0)		0 (0)		0 (0)					
計				173 (173)		161 (161)		334 (334)					
校 地 等	区 分		専 用		共 用		共用する他の 学校等の専用		計				
	校 舎 敷 地		147,062 m ²		0 m ²		0 m ²		147,062 m ²				
	そ の 他		62,204 m ²		0 m ²		0 m ²		62,204 m ²				
	合 計		209,266 m ²		0 m ²		0 m ²		209,266 m ²				
校 舎			専 用		共 用		共用する他の 学校等の専用		計				
			104,996 m ² (0 m ²)		0 m ² (0 m ²)		0 m ² (0 m ²)		104,996 m ² (0 m ²)				
教 室 ・ 教 員 研 究 室			教 室		826室		教 員 研 究 室		483室		大学全体		
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称		図書 〔うち外国書〕冊		学術雑誌 〔うち外国書〕種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕		機械・器具 点		標本 点		
			電子図書 〔うち外国書〕										
	大学全体		432,625 〔163,219〕 (432,625 〔163,219〕)		7,757 〔6,181〕 (7,757 〔6,181〕)		5,629 〔2,553〕 (5,629 〔2,553〕)		3,495 〔3,436〕 (3,495 〔3,436〕)		22,905 (22,905)		57,501 (57,501)
	計		432,625 〔163,219〕 (432,625 〔163,219〕)		7,757 〔6,181〕 (7,757 〔6,181〕)		5,629 〔2,553〕 (5,629 〔2,553〕)		3,495 〔3,436〕 (3,495 〔3,436〕)		22,905 (22,905)		57,501 (57,501)
スポーツ施設等			スポーツ施設			講堂			厚生補導施設				
			3,327 m ²			2,264 m ²			4,160 m ²				
経費 の見 積り 及び 維持 方法 の概 要	経費 の見 積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による			
		教員1人当り研究費等											
		共同研究費等											
		図 書 購 入 費											
		設 備 購 入 費											
	学生1人当り 納付金			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
				千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	学生納付金以外の維持方法の概要												
大 学 等 の 名 称		京都工芸繊維大学											
学 部 等 の 名 称		修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	収 容 定員 充 足 率	開設 年度	所 在 地				
工芸科学部		年	人	年次 人	人		倍 1.03		京都市左京区松ヶ崎橋 上町1番地				
応用生物学課程		4	50	－	200	学士（農学）	《0.99》 1.04	平成18年度					
応用化学課程		4	169	－	676	学士（工学）	《1.02》 1.06	平成30年度					
電子システム工学課程		4	61	－	244	学士（工学）	《1.03》 1.06	平成18年度					
情報工学課程		4	61	－	244	学士（工学）	《1.03》 1.10	平成27年度					
機械工学課程		4	86	－	344	学士（工学）	《1.05》 1.09	平成27年度					
デザイン・建築学課程		4	156	－	624	学士（工学）	《1.05》 1.10 《1.03》	平成30年度					
学部共通				50	100								
大学院工芸科学研究科 （博士前期課程）									京都市左京区松ヶ崎橋 上町1番地				
応用生物学専攻		2	40	－	80	修士（農学）	1.08	平成18年度					
材料創製化学専攻		2	33	－	66	修士（工学）	0.86	平成27年度					

既設大学等の状況	材料制御化学専攻	2	32	—	64	修士（工学）	1. 32	平成27年度	京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
	物質合成化学専攻	2	33	—	66	修士（工学）	1. 03	平成27年度	
	機能物質化学専攻	2	32	—	64	修士（工学）	1. 14	平成27年度	
	電子システム工学専攻	2	50	—	85	修士（工学）	1. 05	平成18年度	
	情報工学専攻	2	46	—	92	修士（工学）	1. 10	平成18年度	
	機械物理学専攻	2	37	—	74	修士（工学）	1. 02	平成27年度	
	機械設計学専攻	2	30	—	60	修士（工学）	1. 13	平成27年度	
	デザイン学専攻	2	45	—	90	修士（工学）	1. 25	平成30年度	
	建築学専攻	2	71	—	142	修士（工学）、修士（建築設計学）	1. 41	平成26年度	
	京都工芸繊維大学・チェンマイ大学国際連携建築学専攻	2	4	—	8	修士（建築学）	1. 12	平成29年度	
	先端ファイibro科学専攻	2	35	—	70	修士（工学）	1. 32	平成18年度	
	バイオベースマテリアル学専攻	2	22	—	44	修士（工学）	0. 97	平成22年度	
	大学院工芸科学研究科（博士後期課程）								
	バイオテクノロジー専攻	3	6	—	18	博士（学術）	1. 50	平成27年度	
	物質・材料化学専攻	3	13	—	39	博士（学術）、博士（工学）	0. 87	平成27年度	
	電子システム工学専攻	3	5	—	15	博士（学術）、博士（工学）	1. 10	平成27年度	
	設計工学専攻	3	10	—	30	博士（学術）、博士（工学）	0. 86	平成18年度	
	デザイン学専攻	3	5	—	15	博士（学術）、博士（工学）	1. 23	平成30年度	
	建築学専攻	3	7	—	21	博士（学術）、博士（工学）	2. 06	平成26年度	
	先端ファイibro科学専攻	3	8	—	24	博士（学術）、博士（工学）	0. 95	平成18年度	
	バイオベースマテリアル学専攻	3	6	—	18	博士（工学）	1. 05	平成24年度	
		名称：未来デザイン・工学機構 目的：未来社会の変革を促すための異分野融合による視点提示型研究の推進等 所在地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：令和4年4月 規模等：松ヶ崎キャンパス内、建物----㎡							
		名称：KYOTO Design Lab 目的：デザインと建築を柱とする領域横断型の教育研究拠点 所在地：京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地 設置年月：平成26年3月 規模等：松ヶ崎キャンパス内、建物1,321㎡							
		名称：京都半導体共創ラボ 目的：半導体に係る技術に関連する学術並びに技術情報の蓄積及び産業への応用展開等 所在地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：令和8年4月 規模等：松ヶ崎キャンパス内、建物----㎡							
		名称：新素材イノベーションラボ 目的：次世代マテリアルに関する新領域を創発する研究拠点 所在地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：平成30年10月 規模等：松ヶ崎キャンパス内、建物----㎡							
		名称：社会医工学研究センター 目的：再生医療と高齢者医療を中心とした医工学研究の学際的な推進 所在地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：令和7年4月 規模等：松ヶ崎キャンパス内、建物----㎡							

附属施設の概要	名 称：繊維科学センター 目 的：繊維科学・工学分野の教育研究 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：平成１８年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物――㎡
	名 称：高性能シミュレーション研究センター 目 的：高性能シミュレーション技術の開発及び、シミュレーションと人工知能／データ科学を融合による工学分野におけるデジタル科学技術の飛躍的な発展 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：令和７年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物――㎡
	名 称：情報基盤センター 目 的：基盤情報技術に関する研究 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：令和７年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物802㎡
	名 称：附属図書館 目 的：学習支援及び研究支援 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎橋上町１番地 設置年月：昭和２４年５月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物4,893㎡
	名 称：美術工芸資料館 目 的：教材として収集してきた資料の所蔵・教育研究・展示 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：昭和５５年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物2,296㎡
	名 称：ショウジョウバエ遺伝資源センター 目 的：ショウジョウバエ系統の維持及びその研究 所 在 地：京都市右京区嵯峨一本木町 設置年月：平成１１年４月 規 模 等：嵯峨キャンパス内、建物1,487㎡
	名 称：生物資源フィールド科学教育研究センター 目 的：圃場を利用した教育研究 所 在 地：京都市右京区嵯峨一本木町 設置年月：平成１５年４月 規 模 等：嵯峨キャンパス内、土地58,152㎡、建物1,370㎡
	名 称：環境科学センター 目 的：地球環境を考えた未来型技術研究と研究思想の発信 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：平成４年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物340㎡
	名 称：オープンファシリティーセンター 目 的：コアファシリティ化した共用設備群を一元管理する研究基盤設備統括部局として分野の枠を超えた先導的研究や学際・融合的研究等を推進 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：令和３年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物――㎡
	名 称：アイソトープセンター 目 的：非密封放射線同位元素をトレーサーとして利用した教育研究支援 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：昭和６２年５月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物170㎡
	名 称：アドミッションセンター 目 的：入学者選抜に関する調査・研究、進学相談 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：平成１３年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物――㎡
	名 称：保健管理センター 目 的：学生の健康維持・増進 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎橋上町１番地 設置年月：昭和５０年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物317㎡
	名 称：アクセシビリティ・コミュニケーション支援センター 目 的：学生及び職員の修学及び就業における相談・支援 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎橋上町１番地 設置年月：平成２８年７月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物72㎡

	名 称：高度技術支援センター 目 的：教育・研究に関わる技術的な業務・支援 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：平成１８年４月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物----㎡
	名 称：KIT男女共同参画推進センター 目 的：出産、育児または介護などライフイベントと研究を両立させるための環境整備や女子学生のキャリアパス支援 所 在 地：京都市左京区松ヶ崎御所海道町 設置年月：平成２４年１０月 規 模 等：松ヶ崎キャンパス内、建物----㎡

- (注)
- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
 - 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあっては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあっては「短期大学設置基準別表第一イ」，専門職短期大学にあっては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
 - 3 「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとする。
 - 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室・教員研究室」，「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
 - 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室・教員研究室」，「図書・設備」，「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
 - 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
 - 7 空欄には，「－」又は「該当なし」と記入すること。

京都工芸繊維大学 設置認可等に関わる組織の移行表

令和 8 年度				令和 9 年度			
		入学 定員	編入学 定員	収容 定員			変更の事由
京都工芸繊維大学							
工学科学部		3年次					
応用生物学域	応用生物学課程	50		200			
物質・材料科学域	応用化学課程	169		676			
設計工学域	電子システム工学課程	61		244			
	情報工学課程	61		244			
	機械工学課程	86		344			
デザイン科学域	デザイン・建築学課程	156		624			
				2年次			
計		583		2,432			
		3年次					
学域共通		50					
大学院工学科学研究科							
博士前期課程							
応用生物学域	応用生物学域	40		80			
物質・材料科学域	材料創製化学専攻	33		66			
	材料制御化学専攻	32		32			
	物質合成化学専攻	33		66			
	機能物質化学専攻	32		64			
	電子システム工学専攻	50		100			
設計工学域	情報工学専攻	46		92			
	機械物理学専攻	37		74			
	機械設計学専攻	30		60			
	デザイン学専攻	45		90			
	建築学専攻	71		142			
京都工芸繊維大学・チェンマイ大学国際連携建築学専攻		4		8			
繊維学域	先端ファイプロ科学専攻	35		70			
	バイオベースマテリアル学専攻						
		22		44			
計		510		1,020			
博士後期課程							
応用生物学域	バイオテクノロジー専攻	6		18			
物質・材料科学域	物質・材料化学専攻	13		39			
設計工学域	電子システム工学専攻	5		15			
	設計工学専攻	10		30			
デザイン科学域	デザイン学専攻	5		15			
	建築学専攻	7		21			
繊維学域	先端ファイプロ科学専攻	8		24			
	バイオベースマテリアル学専攻						
		6		18			
計		60		180			

京都工芸繊維大学							
工学科学部		3年次					
応用生物学域	応用生物学課程	50		200			
物質・材料科学域	応用化学課程	169		676			
設計工学域	電子システム工学課程	61		244			
	情報工学課程	71		284	定員変更（+10）		
	機械工学課程	86		344			
デザイン科学域	デザイン・建築学課程	156		624			
				2年次			
計		593		2,472			
		3年次					
学域共通		50					
大学院工学科学研究科							
博士前期課程							
応用生物学域	応用生物学域	40		80			
物質・材料科学域	材料創製化学専攻	33		66			
	材料制御化学専攻	32		64			
	物質合成化学専攻	33		66			
	機能物質化学専攻	32		64			
	電子システム工学専攻	50		100			
設計工学域	情報工学専攻	57		114	定員変更（+11）		
	機械物理学専攻	37		74			
	機械設計学専攻	30		60			
	デザイン学専攻	45		90			
	建築学専攻	71		142			
京都工芸繊維大学・チェンマイ大学国際連携建築学専攻		4		8			
繊維学域	先端ファイプロ科学専攻	35		70			
	バイオベースマテリアル学専攻						
		22		44			
計		521		1,042			
博士後期課程							
応用生物学域	バイオテクノロジー専攻	6		18			
物質・材料科学域	物質・材料化学専攻	13		39			
設計工学域	電子システム工学専攻	5		15			
	設計工学専攻	10		30			
デザイン科学域	デザイン学専攻	5		15			
	建築学専攻	7		21			
繊維学域	先端ファイプロ科学専攻	8		24			
	バイオベースマテリアル学専攻						
		6		18			
計		60		180			